

## 季節の鳥

### “ ツツドリ ” (カッコウ目カッコウ科)



鳴き声が、竹筒の口を手で叩くと出る音に似ている事から筒鳥と命名されたようです。杜鵑（ホトトギス）と言われるカッコウの仲間ですが大きさは多少違いますが姿はよく似ていて1羽でいたら識別は容易ではありません。鳴き声を聞けばすぐに分かりますね。

夏鳥で山地の林の中に生息しているようです。ある日、山に行った時近くで声を聞いたので正体を確かめようと探したことがありましたが姿は見られませんでした。

このように夏の間は開けた場所に出て来ることは少ない鳥ですが、渡りのこの時期、公園などにある桜の木についた毛虫を採食する姿も見られる事から季節の鳥としました。

高田年宏

# 行事案内



注意事項：名札を必ずお付けください（お手持ちのもので名前が分かれば可）

：感染対策として世話人は必要に応じマスクを着用します。体調不良の方は参加をご遠慮ください。

各探鳥会共通の持ち物：雨具、帽子。

その他：雨天中止（小雨時は現地判断）。双眼鏡・図鑑の貸し出し有ります。一般の方も参加可能です。

開催時間の15分前にご集合下さい。集合された方は参加者名簿にご記載下さい。

BWG No.:「遠江の鳥 バードウォッチングガイド 静岡県西部の身近な探鳥地」の探鳥地番号です。

行事名	みどり～な探鳥会	磐田大池探鳥会	伊良湖岬探鳥会	二三月峠探鳥会	御前崎海岸探鳥会
	浜松市中央区	磐田市	愛知県田原市	浜松市浜名区	御前崎市
開催月日	9月21日(土)	9月22日(日)	9月28日(土)	10月5日(土)	10月12日(土)
開催時間	8:30～10:30	9:00～11:00	6:00～10:00	6:00～10:00	8:30～11:30
難易度					
BWG No.	No.2 飯田公園	No.26 磐田大池	No.44 伊良湖岬	No.12 細江公園～二三月峠	No.40 御前崎海岸
集合	浜松市緑化推進センター(みどり～な)南側正門、管理棟前広場	大池駐車場(大池南側のこれまでの駐車場と同じ場所です)	恋路が浜駐車場途中からの参加もOK	細江公園駐車場	御前崎灯台下 市営駐車場(無料)
公共交通	浜松駅バスターミナル6番のりば「北寺島・大塚」行、または8番のりば「アクト・鶴見」行。「緑化推進センター」下車。	JR 磐田駅南口から遠鉄バス福田・豊浜行きで静岡産業大学入口下車、西へ徒歩1分、北へ1分。またはJR 磐田駅南口から徒歩20分。	豊橋鉄道新豊橋駅から渥美線で終点三河田原駅へ、ここから豊鉄バスで恋路が浜下車、徒歩5分。	天竜浜名湖鉄道線気賀駅下車徒歩20分	しずてつジャストライン(バス)JR菊川駅乗車～静鉄浜岡営業所下車(約40分)。そこよりタクシーで灯台下駐車場まで(約15分)。
持ち物(共通以外)			折り畳み椅子	折り畳み椅子	
トイレ	有り	駐車場に有り	有り	駐車場に有り	駐車場に有り
コメント	「みどり～な」は渡り鳥の中継地としていろいろな野鳥が身近に観察できる事で人気の高い公園です。この時期、旅支度を始めた夏鳥を観察することが期待できます。今回もみどり～なと共催で「親子でバードウォッチングを」テーマに気軽に楽しめるバードウォッチングを体験して頂きます。	磐田市にある大池は内陸性干潟という珍しい環境を有する池です。また散歩道や駐車場等の公園施設の整備も完了して観察し易い環境となりました。秋の日差しのおかげ、短い時間ですがシギ・チドリを楽しんでみませんか。	松尾芭蕉は「鷹一つ見つけてうれし伊良湖崎」と詠みました。冬だったのでミサゴだったのでしょか。今はサシバ、ハチクマが多く渡って行きます。ヒヨドリが大群になって渡って行く様も見ものです。	細江公園駐車場から、徒歩で二三月峠迄ハイキングコースを歩きます。健脚コースは急な登り道20分。ゆるやかな林道コースは40分。風向き等の天候に左右されますが渡りの鷹や小鳥が見られるでしょう。10時に現地解散します。奥浜名湖国民宿舎で、喫茶、食事が出来ます。	御前崎海岸は静岡県最南端に位置する海鳥の探鳥スポットとして有名です。たくさんのシギ、チドリに出会えるでしょう。クロサギ、オオミズナギドリが見れるといいですね。
見てみたい鳥	キビタキ、オオルリ、コサメビタキ、サメビタキ、エゾビタキ、カワセミなど	セイタカシギ、アオアシシギ 等	サシバ、ハチクマ、ハヤブサ、チゴハヤブサ、オオミズナギドリ、ヒヨドリ、インビヨドリなど	サシバ、ハチクマ、ノスリ、ツミ、ミサゴ、アオバト、コサメビタキ、エゾビタキ、サンショウクイ	クロサギ、キョウゲンシギ、ダイゼン、マガイフリ、ミユビシギ、オオミズナギドリ等の群れ他思いがけない渡り鳥
世話人(連絡先)	松岡弘起 090-7020-9748 高田年宏 久保 明・福田由美子(永山孝明)	鈴木正文 090-1759-4342 梅原 進 渋谷 修・石本史子 川合正晃	川村研也 053-456-3011 高田年宏 090-5118-0682 谷口文雄・太田正美(永山孝明)	富永准子 中村修子・檜山芳子 川村研也 053-456-3011 増田 裕 090-8850-0317	渋谷 修 090-3132-5363 梅原 進 高田年宏・久保 明(津久井克美)



みどり～なへのアクセス



磐田大池へのアクセス



伊良湖岬へのアクセス



細江公園へのアクセス



御前崎海岸へのアクセス

## 2024年11・12月行事予定

月	日	曜日	行事名	世話人
11	2～24	土～日	浜名湖の野鳥写真展(浜名湖 GP)	増田 笹竹
	4	月	浜名湖ガーデンパーク探鳥会	松岡 加藤、岡本早紀、柴、(永山)
	17	日	太田川ダム湖探鳥会	川村 高田、渋谷、久保、(柴)
	24	日	細江湖探鳥会	岡本 増田、松岡、富永、曾我、高田、柴、倉成
11～12	22～2	金～月	秋の野鳥写真展(小國神社)	増田 谷口、笹竹、渥美、(永山)
12	8	日	各務原市河川環境楽園探鳥会 4県支部合同	増田 谷口、梅原、渋谷、久保、倉成
	15	日	桶ヶ谷沼探鳥会	高田 梅原、久保、渋谷、福田
	21	土	太田川河口探鳥会	高田 増田、檜山、太田

### 2025ワイルドバードカレンダーの予約販売のご案内

販売

標記カレンダーの販売について、ご希望の方に確実に希望数をお届けできるように、昨年に引き続き予約販売を行います。カレンダー予約購入ご希望の方は必ず下記のいずれかの方法でお申込み下さい。昨年同様、販売でも若干の予備を持つようにしますが、確実に必要数をお届けする為、予約販売を利用して頂くようお願いいたします。

1. 専用アドレスへメールにてお名前と希望数を連絡下さい。できるだけメールで予約下さい  
メール先: wbjtootoumihanbai@yahoo.co.jp (wbj+ローマ字で遠江販売)

2. 探鳥会時に世話人又は販売担当へ直接お申し付け下さい。

この際に予約表にお名前と希望数を記入して頂きます。

尚不測のトラブル防止の為、口頭での注文(電話や第三者への伝言等)はお断りします。

受付期間は下記の2回です。

1回目: 9月1日受付開始。9月30日締切。10月中旬以降(予定)の探鳥会にてお渡し開始。

2回目: 11月30日締め切り。12月中旬以降の探鳥会にてお渡し開始。

### 幹事会だより

6月15日(土) 袋井市高南希望館

#### A. 審議事項

1総会についての総括

#### B. 予定確認

7/1-31みどりーな写真展(有志) 7/6面の木探鳥会

7/13浜名湖活動連携団体交流会(舞阪支所)

6/17会報7・8月号校了予定 7/21 バードフォトミーティング(みどりーな)

8/3伊吹山バスツアー 8/17 ツバメのねぐら入り探鳥会

10/1～10/22石人の星公園写真展(有志)

9/14-15中部ブロック会議2名参加: 天竜区、掛川の風発の状況、90周年 HPを説明予定

#### C. 報告事項

1.小笠山の砂利採取に関する掛川市長への要望書提出済(小笠山を愛する協議会他と) 連名

2.同様の要望書を県自然保護課への提出する予定。(小笠山を愛する協議会他と) 連名

3.小笠山の風力発電計画に関する掛川市長への意見(小笠山を愛する協議会は反対、

遠江は賛成できない旨の)を提出したい。(小笠山を愛する協議会と連名)

#### 4.探鳥会実施報告

4/7みどりーな 参加者40名強、鳥少ない 4/13磐田大池

5/2-10野鳥展 5/11森林公園、総会 5/18吉祥山: 来年度は中止の方向検討

6/1小國神社 6/8秋葉神社上社 昨年17名、今回35名 開始時間の前倒し検討

6/15菩提山林道 6/22都田総合公園探鳥会指導予定

#### D. その他

・コアジサシのコロニー形成についての報告 ・探鳥部会を6/26開催する。

・8/25(日) 次回幹事会について 13時～16時

### 会員動向

2024年 7月度新規入会者:5名

7月度末会員総数:369名(うち特別会員8名)



# 行事報告

行事名	開催月日・時間	世話人	参加者数
吉祥山探鳥会	5月18日(土) 9:00-11:30	高田年宏	19名
五月晴れの多少蒸し暑い中、新緑の林道を夏鳥や季節の花々を探しながら歩きました、サンコウチョウの姿を確認できました。			
	新緑の中を歩く	山でもインシヨドリ	
小國神社探鳥会	6月1日(土) 8:00-10:30	梅原 進	37名
参加者37名、内会員以外10名。インターネット、新聞を見ての参加者が目についた。鳥種は22種であったが、姿を見ることが出来たのは、残念ながら少なかつた。			
	声はすれども姿は見えず…	青紅葉にヤマガラ	
秋葉神社探鳥会	6月8日(土) 9:00-11:00	富永准子	35名
標高800m秋葉山上社、開始早々アカシヨウビンの声、林間にはキバシリの声。小紫陽花や山野草が点在している林道を登ると、目の前をミソサザイが横切りました。本殿直下眺望地では子ども達が神様をお願い事をして、楽しくかわらけ投げをしていました。残念ながら鳥はあまり見られませんでした。鳴き声は多くの参加の方々が捉えました。下社に続く参道の山門周辺は深緑の大木に守られて、悠久の歴史を感じられる聖地。鳥の声を聞きながらのお詣り探鳥会でした。			
		緑の参道を歩く	
法多山～菩提山林道探鳥会	6月15日(土) 7:00-10:00	渋谷 修	25名
一番目当てのサンコウチョウは探鳥会開始前、駐車場の上空をひらひらとギィ ギィと鳴きながら横切ってくれました。 林道に向かう茶畑の道ではホオジロが元気よく電線でさえずっていました。 林道ではキビタキ・サンコウチョウの鳴き声を十分に堪能できました。			
	(上) コゲラ (右) サンコウチョウ		
面の木園地探鳥会	7月6日(土) 9:00-11:30	川村研也	16名
平地では猛暑の中も、ここは1000mの高地の森で、涼しい探鳥会でした。鳥の姿はすくなかったですがトリカブト、フタリシズカなど高原の山野草の観察を楽しみました。			
	天狗とご対面	高山植物は多い	

## 探鳥会出现鳥リスト

通し 番号	鳥名 (全229種)	0518 吉祥山	0601 小國神社	0608 秋葉神社	0615 菩提山林道	0706 面の木園地
34	キジバト		●		●	
35	アオバト			●		
54	ホトトギス		●		●	●
55	ツツドリ			●		
57	ヨタカ		●			
112	トビ		●	●		●
129	アカショウビン			●		
130	カワセミ		●			
134	コゲラ	●	●	●	●	
137	アオゲラ				●	
144	サンショウクイ		●	●	●	●
146	サンコウチョウ	●	●		●	
148	カケス		●	●		●
153	ハシボソガラス			●	●	
154	ハシブトガラス	●	●	●	●	参考
158	ヤマガラ	●	●	●	●	●
159	ヒガラ			●		●
160	シジュウカラ	●	●	●	●	●
163	ツバメ	●	●		●	
165	イワツバメ	●				
166	ヒヨドリ	●	●	●	●	●
167	ウグイス	●	●	●	●	●
169	エナガ	●	●			
173	メジロ	●	●	●	●	
180	キバシリ			●		
181	ミソサザイ			●		参考
182	ムクドリ	●				
188	クロツグミ		●		●	●アオバズク
198	イソヒヨドリ	●				
202	キビタキ	●	●	●	●	●
204	オオルリ		●	●	●	●
208	スズメ	●			●	
209	キセキレイ		●	●		
210	ハクセキレイ	●			●	
215	カワラヒワ		●	●	●	●
223	ホオジロ				●	●
外来	ソウシチョウ				●	●
外来	コジュケイ				●	
	計	16	22	21	21	14
	参考種含む	16	22	21	21	16
	外来種含む	16	22	21	23	17

# 2024年 5月～6月度 モニタリング調査結果

調査保護部

標記、調査結果がまとまりましたので報告します。詳細データはホームページを見ていただくとして、今回と次回の2回に分けてシギ・チドリ類の分析例を紹介いたします。

まず全体の動向が見えるように、2008年 5-6月以降の総カウント数を円グラフ(グラフ1)に纏めています。これはスペースの関係でホームページに掲載します。ここでは上位 8種の表のみ掲載させていただきます(表 4)。これを見るとハマシギが群を抜いて多く、カウント総計の約 1/3を占めていて、次がチュウシャクシギという順になります。意外にも留鳥性のシギ・チ類よりも、季節性のシギ・チ類の方が多という結果になります。そこで、今回はトップ 8に入っている留鳥性のシギ・チのイソシギ、ケリ、イカルチドリの 3種についての分析結果を紹介いたします。それぞれの分析表(表1～表3)をホームページに掲載しますので是非ご覧ください。また、調査地点数の関係で2012年10-11月以降の調査データでの平均カウント数(カウント数÷確認できた地点数)と平均確認地点数(確認できた地点数÷調査実施地点数)を分析した結果を表5に示します。

表5に表している数値は平均カウント数と平均確認地点数の各々の更に平均という少し荒っぽい分析になりますが、この中で一番数の多いイソシギの平均カウント数は3種の中で一番小さく、平均確認地点数は3種の中で一番大きいという結果となっています。イソシギは「比較的広範囲に少しづつ分布している」。イカルチドリは「分布域は狭いが、いる所にはいる」と、何となくイメージに近い理解ができそうです。又、ケリについては、どこにでもいるような気がするのですが、数値的には意外にもイカルチドリに近い「いる所にはいる」という分布に近いようです。またイソシギとイカルチドリの平均カウント数と平均確認地点数のグラフ(グラフ2とグラフ3)では、幸いにも傾向的な現象を示す様なデータではなさそうと考えています。ケリも同様と考えています。尚、ケリのグラフ4はホームページに掲載していますので興味ある方はご覧下さい。今回は最新のモニタリング調査データを反映させた上で、季節性のシギ・チ類の分析例を紹介予定です。

表4 2008年10-11月以降のシギ・チ類の集計結果

種名	カウント総数(羽)
ハマシギ	968
チュウシャクシギ	360
イソシギ	353
ケリ	309
アオアシシギ	244
キアシシギ	217
シロチドリ	150
イカルチドリ	130

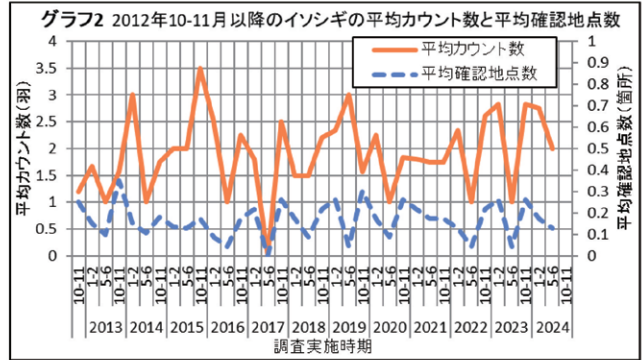
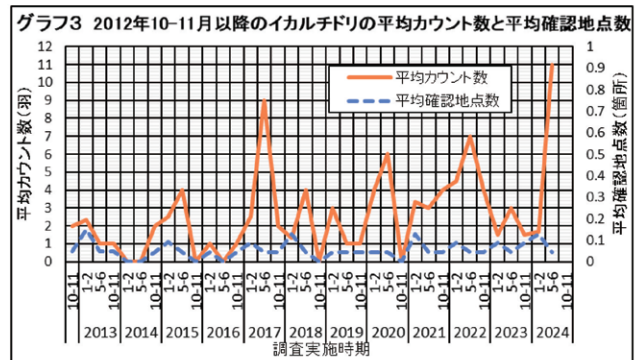


表5 2012年10-11月以降の留鳥性シギ・チ類の分析結果

	カウント総数	平均値	
		平均カウント数	平均確認地点数
イソシギ	273	1.90	0.17
ケリ	210	2.31	0.08
イカルチドリ	125	2.64	0.05



# 写真部 2024バードフォトミーティング報告

(谷口記)

2024年7月21日(日) 緑化推進センターみどり～なに於いて参加者11名にて、2024バードフォトミーティングを開催いたしました。

青木氏からは天龍村、佐久間町大輪のブッポウソウの現在の状況等の紹介。

津久井氏からは”野鳥のささやき”と銘打ち野鳥写真を中心に(一部俳句を入れた)作品の紹介。

倉成氏から最近撮影した身近な野鳥写真など、笹竹氏は秋の野鳥写真展を予定している野鳥写真や来年の日本野鳥の会カレンダーに応募したが残念ながら採用されなかった作品などの紹介。

又、近年見る機会が減ってきている場所の鳥等、又いつ出会えるかわからない鳥達(珍鳥、迷鳥)等(谷口)を皆さんに見て頂きました。又、秋の野鳥写真展(小國神社)出展依頼、GP野鳥写真展出展依頼、石人の星写真展出展依頼等説明、写真出展要項の案内を配布をしました。

尚、今回の参加者は11名でしたが平素探鳥会主体で写真を撮らない人たちにも、双眼鏡やスコープで見る野鳥とはまた違う形の探鳥の楽しみ方として多くの方に参加してもらえればと思います。



ミゾゴイ(都市公園での繁殖に来なくなった)

## 情報コーナー

### 2024年石人の星公園(遠州灘海浜公園・中田島北地区)野鳥写真展

主催: 遠州灘海浜公園 <https://www.enshunada.com> 協力: 日本野鳥の会遠江会員有志

会期: 2024年10月1日(火)～10月27日(日) 8:30～16:00 休館日なし

(10月1日は12:00から)

会場: 静岡県営都市公園 遠州灘海浜公園中田島北地区 (浜松市中央区)

石人の星公園ログハウス休憩棟

入場料、駐車料無料

展示作品: 野鳥写真約30点

お問い合わせ先: 遠州灘海浜公園事務所 053-442-6775 e-mail [park@enshunada.com](mailto:park@enshunada.com)

### 写真展 「遠江の鳥景色」

出展者: 青木正男(090-5453-5826) (友情出展: 津久井克美)

会場: バードピア浜北(浜松市浜名区) 創作展示室

会期: 2024年10月21日(月)～10月31日(木) 9:00～16:30 (水曜休館日)

10月21日は12:00より10月31日は15時迄)

展示作品: 遠江地方の野鳥写真約40点



アオバズク

## 「2024年 浜名湖の野鳥写真展」用写真作品データ募集

11月第一週のバードウォッチングウィークにちなみ野鳥写真の展示を行います。

主催：浜名湖ガーデンパーク

写真協力：日本野鳥の会遠江

展示場所：浜名湖ガーデンパークかえで橋回廊ギャラリー（浜松市中央区）

展示内容：A3写真約80点（新規募集写真は20点程度）

展示期間：2024年11月2日（土）～11月24日（日）（予定）

募集内容：日本野鳥の会遠江会員（御家族含む）が浜名湖ガーデンパークを含む浜名湖周辺で撮影した野鳥をモチーフにした写真でA3程度の引き延ばしに耐えるもの。マナーを守って撮影されたもの。

展示点数：1点程度/人（出来るだけ複数点応募下さい。ダブリを防ぎこちらで選定します。）

写真データ形式：JPG。メール又はCD等で下記宛送付ください。（CDは返却しません）。

キャプション（鳥名、撮影者、撮影場所、撮影月、コメント）を添付下さい。（メール、又は紙）

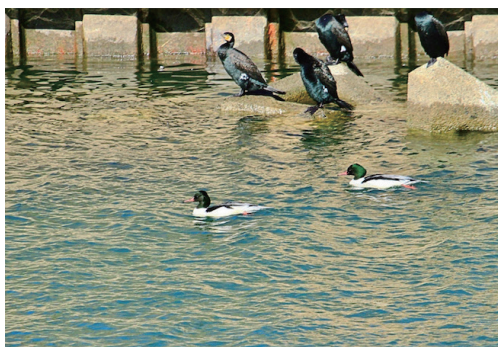
・メールの場合（1メールで数点20MB迄可） 提出先：ymasudayu@yahoo.co.jp 増田宛

・CDの場合：〒437-0035 袋井市砂本町3-12 増田 裕（090-8850-0317）

応募期間：2024年9月1日～10月1日迄

\*プリント及び飾り付けはガーデンパーク側で行います。展示中のお手伝いも不要です。

著作権は撮影者各個人に帰属します。（但し、展示以外に展示会案内のホームページ、ポスター、パンフレット、マスコミ用等に使用することがあります。又、本年以降、同写真展で使用することがあります。）



カワアイサ 都田川 1月 撮影：谷口文雄  
毎年ここで姿を見ます



ヒドリガモ、ユリカモメ 奥浜名湖 3月 撮影：津久井克美  
この時期の浜名湖の風物詩です



カワウ大群飛翔 村櫛 12月 撮影：生駒博慶  
早朝、この大群が二回頭上を奥に向かって通過



コウノトリ 浜名湖 11月 撮影：河合正昭  
大きな体も養える自然豊かな浜名湖で

2023年出展の一例

## 令和6年秋の野鳥写真展 (於：小國神社) 作品募集

紅葉最盛期の小國神社で「令和6年秋の野鳥写真展」を開催します。展示写真を下記募集しますので奮って御応募ください。(会員又は御家族)

主催：日本野鳥の会遠江 後援：遠江国一宮小國神社 会場：小國神社休息所 2F ギャラリー研修室

展示期間：11月22日(金)～12月2日(月) 9:00～16:00(初日13時～、最終日14時迄)

飾付：11月22日(金) 10:00～11:00(各自搬入) 片付：12月2日(月) 14:00～15:00(各自搬出)

12月2日は14:00～15:00の間で御自分の出展物の撤収をお願いします。

世話人：増田裕、谷口文雄、笹竹伸彦、渥美勉、(永山孝明)

出展を希望される方は、11月3日(日)迄に世話人・増田宛応募用紙に記入し送付して下さい。

\*応募内容はメール(ショートメール可)の本文に記入して頂いても結構です。FAXは不可。

飾付搬入・片付搬出で都合が悪い方は委託するか下記お問合せ先増田迄お申し出下さい。

御都合がつく方は半日又は1日単位で会場当番をお願いします。

希望日(AM 8:45～12:45 か PM 12:30～16:15)を複数候補・下記応募用紙①②③に記入下さい。

\*写真サイズは額入り(又はパネル)4切～全紙。各自1～数点。マナーに反する作品は不可。

写真は波打ちを防ぐ為、裏打ち等の補強を施して下さい。

2L及びA4写真も募集：当方でラミネートします。11月10日迄着で郵送又は手渡し、又は.jpgデータでメールで送って下さい。作者・コメントメモ付で

お問い合わせ先 090-8850-0317 増田 裕

令和6年秋の野鳥写真展(於：小國神社) 応募用紙 \*応募締切：11月3日(日)

宛先 mail : ymasudayu@yahoo.co.jp 郵送：437-0035 袋井市砂本町 3-12 増田 裕

応募(撮影)者名：

連絡先：

作品名(参考コーナーテーマ) 撮影場所 撮影月 コメント

作品 1

作品 2

作品 3

作品 4

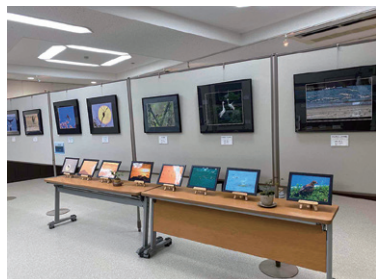
作品 5

作品 6

(参考) コーナーテーマ：遠江の野鳥 .紅葉と野鳥 .山野の鳥 .水辺の鳥 .海外の鳥 .小國神社の野鳥 .森町の野鳥 .バードカービング .イラストその他自由テーマ。2L,A4野鳥写真も募集します。

1日単位又は半日単位で会場当番をお願いします。複数日お願いできれば幸いです。

会場当番希望日：① 月 日 AM PM ② 月 日 AM PM ③ 月 日 AM PM



今年の  
写真展の様子

今年の  
秋の小國神社



2024年は（公財）日本野鳥の会創立90周年記念行事として「未来に残したい探鳥地」全国42ヶ所を野鳥の会ホームページ（www.wbsj.org）上で公開しています。遠江は浜名湖を選定しました。

未来に残したい探鳥地



創立90周年記念として、全国に85ある各連携団体・支部から「生物多様性の観点、野鳥保護の観点から推薦する探鳥地」を1か所推薦してもらいました。これらの探鳥地は、地域の生物多様性保全上重要な場所であるだけでなく、バードウォッチングも楽しめる場所です。みなさん、ぜひお出かけください。

北海道ブロック

- ・ 湯湧湖（北海道鶴巻市及び小清水町）／日本野鳥の会 オホーツク支部
- ・ 釧路市森探湖（釧路市春湖台）／日本野鳥の会 釧路支部
- ・ 北海道芽室町・音更町間見山自然観察教育林（北海道河西郡・河東郡）／日本野鳥の会 十勝支部
- ・ 西園水溜池（札幌市豊平区）／日本野鳥の会 札幌支部
- ・ ウトナイ湖（北海道苫小牧市）／日本野鳥の会 苫小牧

東北ブロック

- ・ 岩木川河口域〜十三湖（中泊町西部、つがる市北東部、五所川原市北部）／日本野鳥の会 弘前支部
- ・ 八郎湿干拓池（秋田県南秋田郡）／日本野鳥の会 秋田県支部
- ・ 高嶺山と上池・下池（山形県鶴岡市）／日本野鳥の会 山形県支部
- ・ 津軽石川河口（岩手県宮古市）／日本野鳥の会 宮古支部
- ・ 高松の池（岩手県盛岡市）／日本野鳥の会 もりおか
- ・ 青葉山公園（宮城県仙台市）／日本野鳥の会 宮城県支部
- ・ 甲子高麗さびたきの森（福島県西白河郡）／日本野鳥の会 白河支部
- ・ 松川浦県立自然公園（福島県相馬市）／日本野鳥の会 福島県 相馬支部

関東ブロック

- ・ 深沼（茨城県東茨城郡）／日本野鳥の会 茨城県支部
- ・ 深良湖遊水池（栃木県栃木市）／日本野鳥の会 栃木県支部
- ・ 群馬県立多々良沼公園（群馬県館林市・邑楽町）／日本野鳥の会 群馬
- ・ 見沼たんぼ（さいたま市・川口市）／日本野鳥の会 埼玉
- ・ 東京湾に残された干潟（三番瀬、谷津干潟、小川川河口）／日本野鳥の会 千葉県
- ・ 御岳山（東京都青梅市）／日本野鳥の会 東京都支部

中部ブロック

- ・ 呉羽山（富山県富山市）／日本野鳥の会 富山
- ・ 普正寺の森（石川県金沢市）／日本野鳥の会 石川
- ・ 三方五湖（福井県若狭町・美浜町）／日本野鳥の会 福井県
- ・ 戸畑森林植物園（長野県長野市）／日本野鳥の会 長野支部
- ・ 榊井沢可楽地（長野県北佐久郡）／日本野鳥の会 長野支部
- ・ 諏訪湖（長野県諏訪市・岡谷市・諏訪郡）／日本野鳥の会 諏訪支部
- ・ 富士川河口（静岡県静岡市・富士市）／日本野鳥の会 静岡県富士支部
- ・ **浜名湖（静岡県浜松市）／日本野鳥の会 遠江**
- ・ ひるがの高麗（岐阜県郡上市）／日本野鳥の会 岐阜

中国・四国ブロック

- ・ 米子水鳥公園（鳥取県米子市）／NPO法人日本野鳥の会 鳥取県支部
- ・ 一級河川斐伊川河口（高根県出雲市）／日本野鳥の会 鳥根県支部
- ・ 深山公園（岡山県）／日本野鳥の会 岡山県支部
- ・ 八幡川河口（広島県広島市）／日本野鳥の会 広島県支部
- ・ 讃岐平野のため池群（香川県一円）／日本野鳥の会 香川県支部
- ・ 愛媛県重信川河口（愛媛県松山市）／日本野鳥の会 愛媛

九州・沖縄ブロック

- ・ ながさき県民の森（長崎県長崎市）／日本野鳥の会 長崎県支部
- ・ 立田山麩の森（熊本県熊本市）／日本野鳥の会 熊本県支部
- ・ 一ツ瀬川河口（宮崎県児湯郡）／日本野鳥の会 宮崎県支部

浜名湖（静岡県浜松市）

推薦：日本野鳥の会 遠江



浜名湖は、静岡県西部、浜松市と湖西市にまたがる国内十番目の広さの大きな湖で、遠州灘から海水が流れ込む汽水湖となります。全国的には浜名湖といえはウナギの養殖をイメージされる方が多いかと思いますが、汽水湖であるがゆえに水中にはたくさんの種類の生き物が生息しており、静岡県ホームページによれば平成29年まで842種を確認、野鳥のみならず地域における生物多様性の象徴と言えます。

日本野鳥の会遠江の「遠江（とおうみ）」とは静岡県の西部地区を指しますが、もともとは浜名湖のことでした。いにしえの時代には、京の都から近い湖である琵琶湖（近江）に対し、遠い湖（遠江）が浜名湖だったという訳です。

広大な湖ゆえに探鳥地があちこちに点在し、冬に訪れる何千羽ものスズガモの群れ、夏には塩水を飲みに来るアオバトとそれを狙ってやって来るハヤブサ、秋には渡り途中のタカやシギ類などなど、四季折々にさまざまな野鳥が観察できます。

日本野鳥の会遠江ではこの浜名湖において、村郷（むらくし）海岸や細江湖（ほそえこ）＜浜名湖北部＞での定期探鳥会開催のほか、近隣にある「興嘗公園浜名湖ガーデンパーク」でのバードウォッチングイベントや写真展への協力、コアジサシの調査や営巣保護活動、年1回の静岡県より委託されるガンカモ・ウケの個体数調査、年3回の会独自のモニタリング調査を行なっています。

日本野鳥の会遠江は、自然の宝庫であり四季折々にそれぞれ美しい顔を見せてくれる浜名湖を、「未来に残したい探鳥地」として推薦いたします。

※浜名湖周辺で確認された野鳥は205種（日本野鳥の会遠江調べ「バードウォッチングガイドⅡ」より）、うち環境省または静岡県指定の絶滅危惧種は約50種

所在地

静岡県浜松市中央区、浜名区、湖西市

環境

湖

ベストシーズン

1月、2月、5月、8月、9月、10月、11月、12月

見られる鳥



**通年** ハヤブサ、ミサゴ、オオタカ、アオゲラ、アカゲラ  
**冬** スズガモの群れ、ホオジロガモ、ホシハジロ、オナガガモ、カワアイサ、ミコアイサ、ユリカモメ、セグロカモメ  
**夏から秋** アオバト、コアジサシ、キアシシギ、キョウジョシギ

近隣情報



浜名湖ガーデンパーク。タモフイラ、ひまわり、秋桜など季節ごとに植え替えられる広大なお花畑は絶好の映えスポットです。

浜名湖の周辺には、「はままつフラワーパーク」と「浜名湖ガーデンパーク」の2つの大きな緑花本公園があります。いずれも花や緑を楽しみながら野鳥観察ができます。また同じ浜松市西部には外周約6mの小さな湖、佐鳴湖（さなるこ）があり、市民の憩いの場となっています。こちら年間を通じて100種を超える水辺の鳥や野山の鳥が観察できます。

- ・ 浜名湖ガーデンパーク  
静岡県浜松市中央区村郷町5475-1
- ・ はままつフラワーパーク  
静岡県浜松市中央区館山寺町19

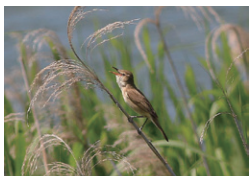


2024 5.18 オオヨシキリ、キアシシギ

モニタリング調査時の菊川河口にて

掛川市菊川河口

渋谷 修



オオヨシキリ



キアシシギ

6.16 コアジサシ40、アジサシ10の群れ

河口中洲の形状がすっかり変わっていてびっくりでした。

磐田市竜洋天竜川河口 鈴木智丈



コアジサシ



ワライカモメ

6.30 サンコウチョウ♂1(短尾型)

動物園の園路沿いにいるようです♀は見当たりませんでした。

浜松動物園 倉成 誠

7. 2 ワライカモメ1

青田の水田にお目見えます。

浜松市中央区古人見 鈴木智丈

7. 7 アカアシシギ

青田のケリの群れと一緒にいました。

浜松市中央区古人見 鈴木智丈



アカアシシギ



セイタカシギ

7.13 セイタカシギ2

水田で採餌していました。

浜松市中央区古人見 鈴木智丈

## 【エリア外】

6. 1 ベニマシコ、コヨシキリ



ベニマシコ



コヨシキリ

北海道 道東

小林雅彦

6. 2 ツメナガセキレイ、ノゴマ、ノビタキ、オオジュリン

北海道 道東

小林雅彦



ツメナガセキレイ



ノゴマ



ノビタキ

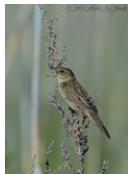


オオジュリン

6. 3 マキノセンニュウ、オオジシギ、オジロワシ

北海道 道東

小林雅彦



マキノセンニュウ



オオジシギ



オジロワシ

6.30 ブッポウソウ

長野県天龍村

栗田逸三



ブッポウソウ

今回も鳥便りありがとうございました。次回もみなさんからのたくさんのお便りお待ちしております。

\*次号の締め切りは2024年9月15日必着です！ 手紙・FAX・eメールにて下記担当までお願いします。

〒430-0923 浜松市中央区北寺島町 103-2 高田年宏 FAX 053-456-4058 Email:houson@apricot.ocn.ne.jp

\* 会員専用ホームページパスワード：「wbsjtm2」